

# 平成28年度 防災講習会

---

2016年7月9日

本大久保ホームタウン自治会  
自主防災会

## 第1部 本大久保ホームタウンの自主防災計画について

…… 自主防災会 企画部

## 第2部 講演会 「危機管理とは何か？」

…… 習志野市危機管理監 太田 清彦 氏

～イラク派遣部隊司令官の経験を基にして～

- ・3つの危機管理の違い
- ・司令官として何を最もおそれたのか、そのために何を準備したのか？
- ・危機管理という視点で見た防災対策

## 質疑応答

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1979年(昭和54年) | 防災大学校卒業              |
| 1992年(平成4年)  | 第1次カンボジア派遣PKO広報官     |
| 1996年(平成8年)  | イラン駐在武官              |
| 2004年(平成16年) | 第35普通科連隊長            |
| 2005年(平成17年) | 第5次イラク派遣部隊司令官        |
| 2005年(平成17年) | 防衛大学校教授<br>陸相補(陸軍少将) |
| 2012年(平成24年) | 習志野市危機管理監に就任         |

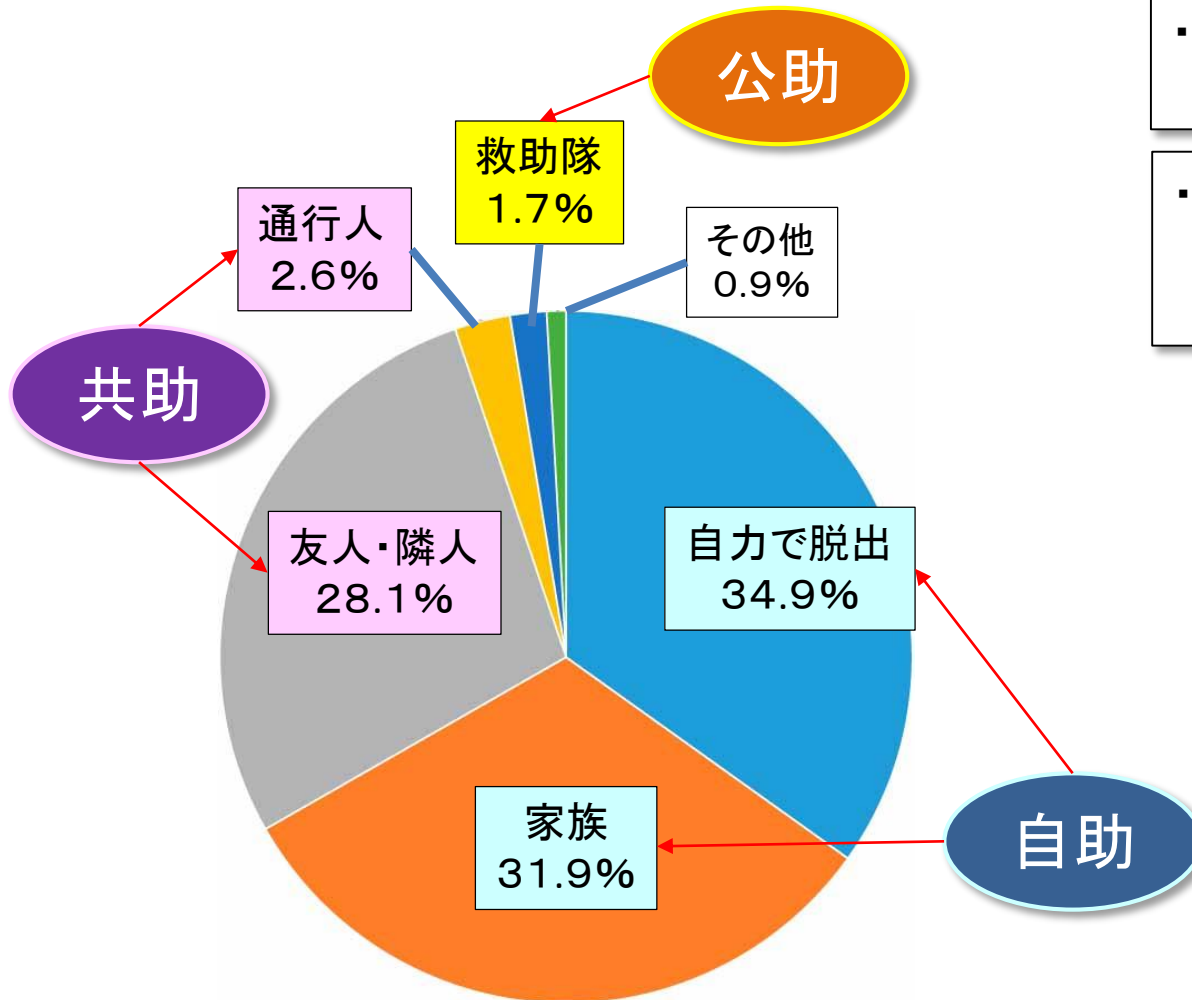
以来、地域防災計画及び防災訓練を実戦的なものに修正するなど習志野市の危機管理体制の整備に貢献。



# 第1部 本大久保ホームタウンの自主防災計画について

…… 自主防災会 企画部

阪神淡路大震災における生き埋め  
や閉じ込められた際の救助主体等



- ・行政がなし得た役割はごく僅か
- ・行政の組織が有する人的資源は、あくまでも平時を想定した規模

- ・地域住民による平時からの自助・共助の営みこそが、緊急時の**危機管理**において最大の効果を発揮する

自主防災組織の育成

地域住民による  
任意の防災組織

# 自主防災組織の役割

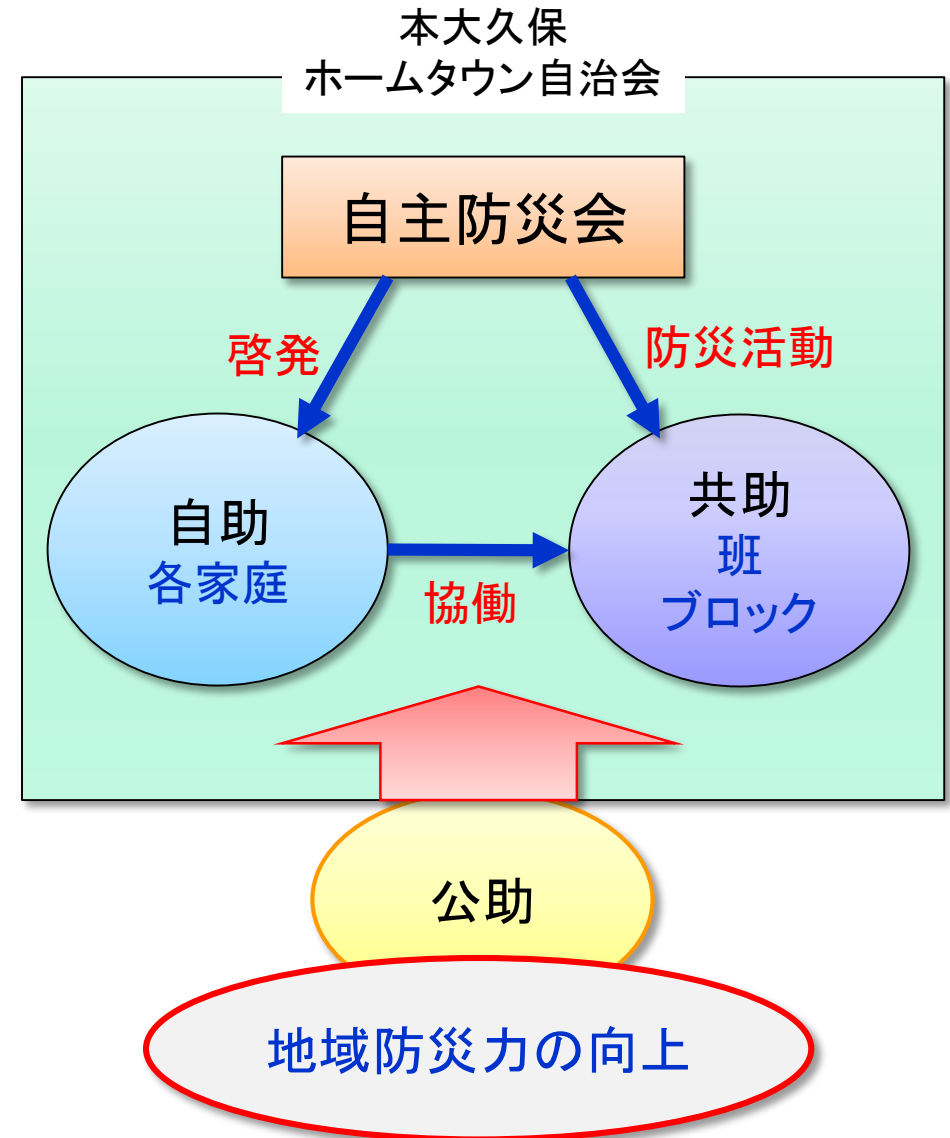
- 地域住民が「自分達の地域は自分達で守る」という意識に基づき自主的に結成し、自発的な防災活動を行っている組織

「住民の隣保協同の精神に基づく自発的な防災組織」 - 災害対策基本法第2条

- 主に町内会・自治会の規模で設置・運営されており、組織の隊員はその地域に住んでいる住民：平成27年現在、約16万組織、4千万人以上

- 大規模災害時に行政機関による救助（公助）が困難な場合、自主防災組織による自助・共助が非常に重要である

（消防庁資料より）



# 本大久保ホームタウン自主防災会体制

地域住民自身による自助・共助活動の具現化と、より実践的な活動を目指し、2008年(平成20年)自治会役員とは別立ての専任性自主防災会を組織

## ● 体制

- ①防災委員: 日常的に防災活動するコアメンバー
- ②協力委員: 災害時に出勤・支援。女性が70%
- ③専門委員: 専門的知識・経験を活かして災害時に支援

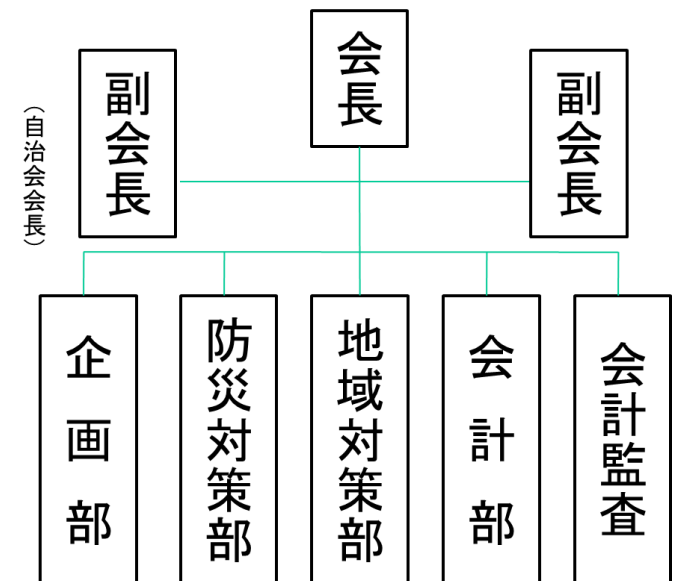
} 毎年公募

## ● 4つの地域ブロック制

- ・自治会役員、班長を含めた統制が可能



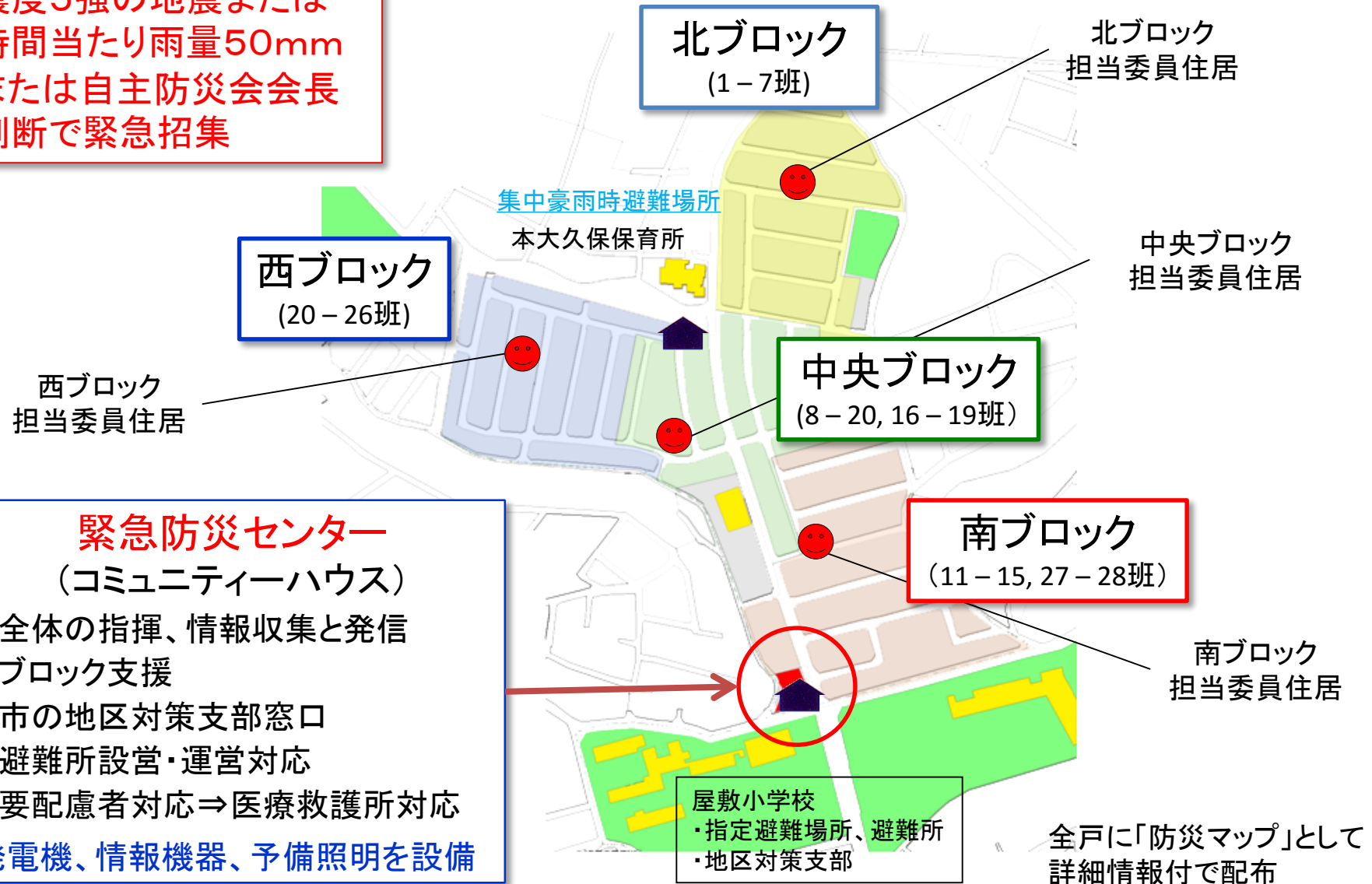
自主防災会は全自治会員により構成



平常時の組織

# 4つの地域ブロックで情報収集を組織化

震度5強の地震または  
時間当たり雨量50mm  
または自主防災会会長  
判断で緊急招集





# 自主防災会活動計画

平成28年度 本大久保ホームタウン自主防災会年間活動計画案(下期計画は9月に見直し予定)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
防災委員会	10日	8日	12日	9日	未定	11日	16日	19日(土)	11日	15日	14日	13日
原則第2日曜日	委員会	行政との 懇談会	救出訓練	防 災	防災館	委員会	図上訓練	防 災	委員会	防災IT	委員会	図上訓練
10時～			日 赤	講習会	訪問研修	10日	第3日曜日	訓 練		講習会		
開始時間			10時	13時30分	9時45分	10時	10時	10時		13時30分		10時
ホームタウン				全世帯を				全所帯を		全所帯を		
・全体講習				対 象				対 象		対 象		
・防災訓練				自治会館				児童公園		自治会館		
防災委員専用			21日		本所		未定		未定		未定・放水	図上訓練
プログラム			消火訓練		防災館		消火訓練		消火訓練		消火訓練	10時30分～
市主催防災		5月28日				9月25日				未定		
・リーダー研修		日大講堂				市の総合				市民会館		
・総合防災訓練		13時				防災訓練				13時30分		
その他	4月23日									補助金	委員公募	総会議案書
	自治会総会									申請済		決算・予算

# 全住民向け活動計画(平常時)

10

## ● 啓発と訓練（自主防災会活動の柱）

啓発・訓練	主な内容	本年度の目標
防災講習会 年1回	・各家庭での備えの徹底(自助) ・所属班とブロック体制の徹底(共助) ・災害別防災対策と対応基本動作	・火災対策 ・集中豪雨(浸水)対策
防災IT講習会 年1回	・災害に強いITの活用啓発 ・「防災ネット」の解説と普及	・自主防災会HP整備 ・使い易い「防災ネット」
防災訓練 年1回	・初期消火、救出・搬送、応急手当、心肺蘇生など	・市総合防災訓練に合わせて平素の訓練を実践
自主防災便り 年1回発行	・家庭での備え(毎年基本を反復) ・本年度の目標に関する特集	・自助が基本を徹底 ・各家庭を訪問 備蓄品・数量の状況 世帯構成・支援の希望

## ● その他の活動

災害時要配慮者に対して ➡ 民生児童委員と緊急時に連携

# 緊急時の対応(地震発生～数分(自助))

11

## 自主防災会活動

## 各自の行動

地震  
発生

最初の大きな揺れは約1～3分間

1～3  
分

揺れがおさまった

3～5  
分

● まず、身を守る  
(シェイクアウト)

揺れが止まったら

- 火元の確認 → 初期消火
- 家族の安全を確保
- 非常脱出口の確保  
(あわてて外へは出ない)

余震に注意！

- 隣近所に声をかける
- 近所に火は出していないか確認
- 大声で知らせ救出・救護を！

● 緊急招集メール発信  
自主防災会緊急招集  
防災センター立上げ



**DROP!**



**COVER!**



**HOLD ON!**



# 緊急時の対応(地震発生数分～3日間(共助))

13

## 自主防災会活動

防災ブロック(北・西・中央・南)

- 情報収集活動(安否確認・被害状況)
- 初期消火・救出活動
- 応急救護・搬送

協力委員

役員

班長

防災センター(コミュニティーハウス):市地区対策支部と連携

- 全体情報収集⇒提供・連絡
- 防災・減災活動全体指揮
- 救護所・避難所設営運営協力

## 各自の行動

10分～  
数時間

- 安否確認プレート掲示
- 自主防災活動に協力
- 火が天井に達したら屋外へ
- みんなで消火・救出活動

数時間  
～3日

- 自治会「防災ネット」の活用
- 安否確認情報の入力・確認

- 水・食料は蓄えているものでまかなう

避難  
生活

- 避難時はガスの元栓を閉める。電気のプラグを抜く。電気のブレーカーを落とす。

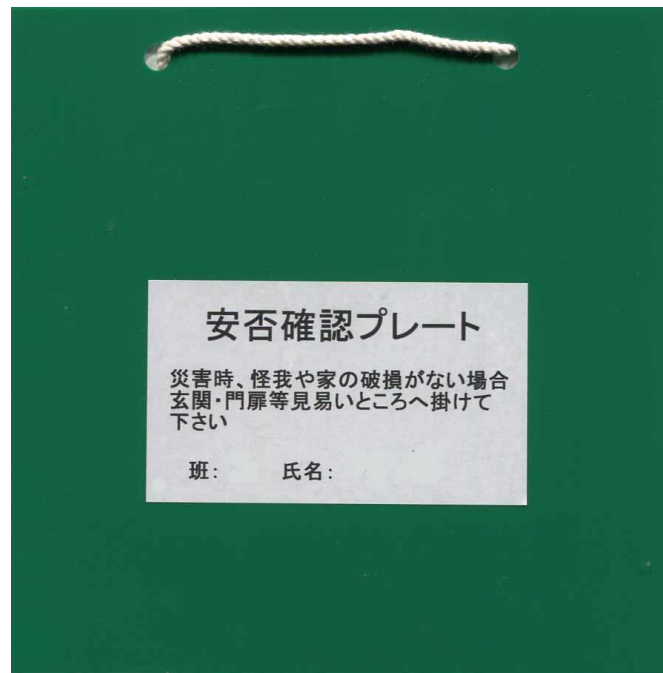


- 全戸配布済

- 玄関内側など、いつでも掲示できるところに置いておく

- 大きな災害時は、迷わず掲示

- 震度5強以上の地震時は、安全を確認できた住戸は門扉などに掲示
- ブロック担当の指示で班長等が全戸を確認し、トランシバーを使って短時間で防災センターに掲示情報を集約



# 緊急時の対応(地震発生数分～3日間(共助))

## 自主防災会活動

防災ブロック(北・西・中央・南)

- 情報収集活動(安否確認・被害状況)
- 初期消火・救出活動
- 応急救護・搬送

協力委員

役員

班長

防災センター(コミュニティーハウス):市地区対策支部と連携

- 全体情報収集⇒提供・連絡
- 防災・減災活動全体指揮
- 救護所・避難所設営運営協力

## 各自の行動

10分～  
数時間

- 安否確認プレート掲示
- 自主防災活動に協力
- 火が天井に達したら屋外へ
- みんなで消火・救出活動

数時間  
～3日

- 自治会「防災ネット」の活用
- 安否確認情報の入力・確認

- 水・食料は蓄えているものでまかなう

避難  
生活

- 避難時はガスの元栓を閉める。電気のプラグを抜く。電気のブレーカーを落とす。

- ホームタウン防災ネット

<http://www.e-ohkubo.net/jichikai/i/>



携帯電話・スマートフォンのバーコード読取機能で読取りしてください。  
読取った後、アクセスできることを確認したら、ブックマークに登録。

習志野市の

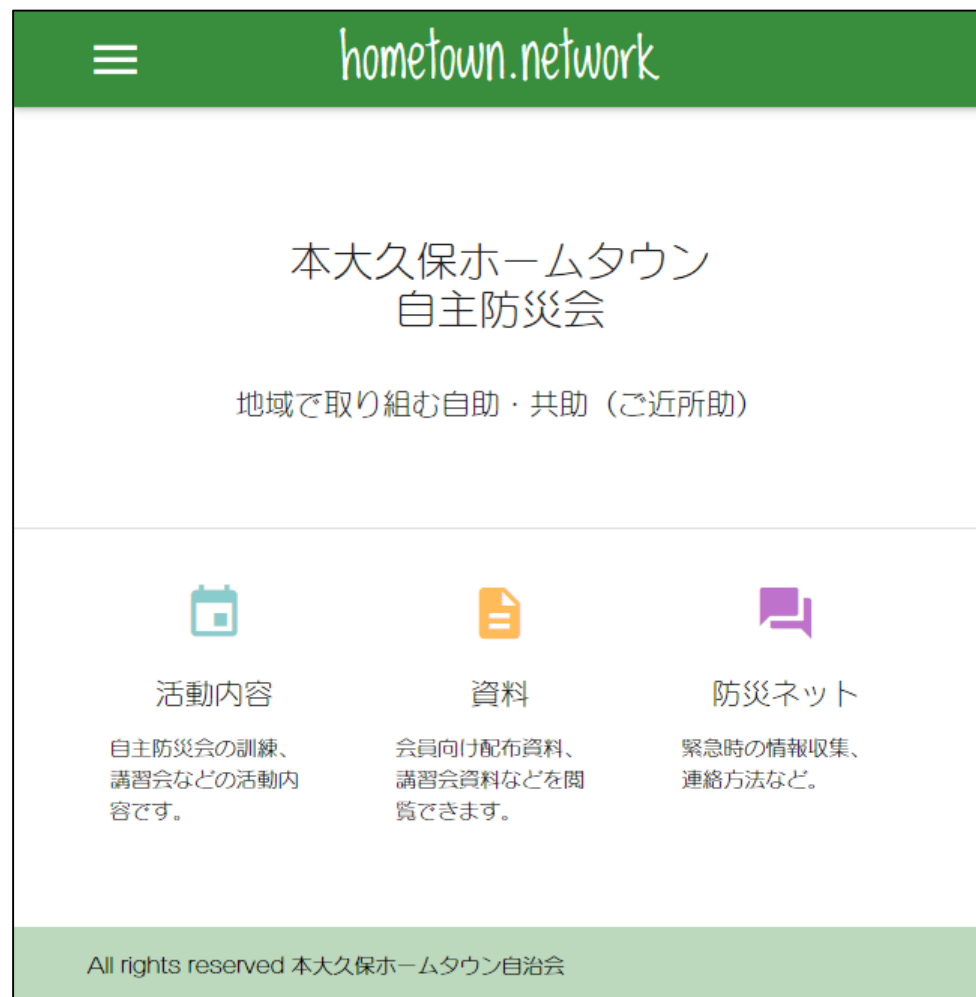
『ケータイ情報サービス「ならしの」』も登録を！

t-narashino@sg-m.jp に空メール



## http://hometown.network/bousai/

- 自主防災会専用ホームページとして  
防災関連情報を集約
- 3つのメニューを用意
  - ① 活動内容
  - ② 資料
  - ③ ホームタウン防災ネット
- ・ ①活動内容と、②資料から、ホームタウン防災関連資料・活動内容等の入手が容易に
- ・ ③ホームタウン防災ネットは、前ページまでと同じ「ホームタウン災害情報」や「災害用伝言板」等同じ内容を提供



## ● 主要資機材・食料・飲料水・炊飯袋

## ● 場所別備蓄内容

防災センター (コミュニティハウス内)	懐中電灯、予備電池、紙食器、炊飯袋
第1防災倉庫 (コミュニティハウス敷地内)	発電機と燃料、緊急用照明、炊き出し用機材、担架、作業用資機材、車椅子、リヤカー、テント、救急セット、石油ストーブと燃料、簡易トイレとテント、食料品、飲料水等
第2防災倉庫 (本大久保保育所南緑道脇)	担架、作業用資機材、リヤカー、車椅子、簡易トイレ、救急セット、食料品、飲料水等

## ● 食料・飲料水の備蓄方針

- ・ 緊急用として、全住民の2割(約240人)の2日分を備蓄(煮炊き用も含め)
- ・ 家庭での3日～1週間分の蓄えを基本とする
  - ・ なければ困るものを買置き(水・食料・日用品)
  - ・ 古い順から使って回転を

## ● 避難場所・避難所の確認

避難所・場所	災害の種類	ホームタウンの指定避難所・場所
● 指定避難所 一定期間避難者を収容・ 保護する学校施設	地震	屋敷小学校体育館（教室も耐震化終了）
	津波	大久保東小学校体育館
● 地元避難場所 要請により受入れ了解済	土砂災害 集中豪雨	本大久保保育所
● 一時避難場所 火災や地震による救出等 で一時的に避難又は応急 手当てを施す場所	火災・延焼 地震災害等	・市指定避難場所：屋敷小学校校庭 ・ホームタウン内の公園利用 第1児童公園 第2児童公園

※ 指定避難所の屋敷小学校が低地に位置する為、災害の種類により避難所を別々に設けています

## ● 避難ルートの確認

- ・ホームタウンの避難幹線ルートは中央道路です。各家庭から中央道路までは、急傾斜地や高いブロック・レンガ塀があるところを避けたルートを予め検討しておいてください

## ● 災害後の連絡手段

- ・被災直後の電話、公衆電話(テレホンカードを1枚持っておく)
- ・電子メール
- ・災害用伝言ダイヤル 171
- ・災害用伝言板 各携帯電話会社
- ・自治会「ホームタウン防災ネット」

} 安否確認の方法を家族間で決めておく

## ● 家族待合わせ場所の確認

- ・電話やインターネット等の通信手段が停電等で使用出来なくなった場合に備え家族が連絡を取り合えるように予め場所・時間を決めておく

例: 第1児童公園: 朝9時と15時に公園に行き20分待つ

## 第2部 講演会

### 「危機管理とは何か？」

.....習志野市危機管理監 太田 清彦 氏

～イラク派遣部隊司令官の経験に基づいて～

- ・3つの危機管理の違い
- ・司令官として何を最もおそれたのか、そのために何を準備したのか？
- ・危機管理という視点で見た防災対策